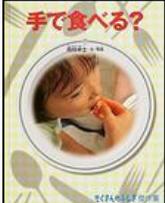
小学校中学年《3・4年生》のみなさんへ

夏休みおすすめ本リスト　　登別市立図書館［2014年版］

	書名　作者名　しゅっぱんしゃ	ないよう
絵本	「王さまと九人のきょうだい」 君島　久子　訳 赤羽　末吉　絵 岩波書店	子どものいないおじいさんとおばあさんの所に、ある日９人も赤んぼうが生まれました。 このきょうだいがせいちょうしたとき、王様がむずかしいもんだいを、なげかけてきました。 ９人のきょうだいは、話しあいながらむずかしいもんだいにいどみます。
絵本	「くぎになったソロモン」 ウィリアム・スタイグ　作 おがわ えつこ　訳 セーラー出版 □	思いどおりに「くぎ」にへんしんできるようになったウサギのソロモンが、ナイフを持ったネコにつかまって大ピンチ。ウサギシチューにされる前に、にげ出すことができるのでしょうか?
絵本	「山のとしょかん」 肥田　美代子　文 小泉　るみ子　絵 文研出版	山里にひとりで住むおばあさんが、ある夜、家をおとずれたふしぎな男の子に絵本を読んであげると、男の子は毎夜やってくるようになりました。 その男の子は、じつは･･･。
図書	「おばけ美術館（びじゅつかん）へいらっしゃい」 柏葉　幸子　作 ひらい　たかこ　絵 ポプラ社	「アルバイトぼしゅう。しきゅう! 美術館館長もとむ。ただし、10歳以下の女の子にかぎる」 美術館の館長のアルバイトをすることになった、まひる。おもしろそうと、軽い気持ちでドアを開けると、そこには…。
図書	「かあちゃん取扱説明書（とりあつかいせつめいしょ）」 いとう みく　作 佐藤 真紀子　絵 童心社 □	「かあちゃんは、ほめるときげんがよくなるんだ。とにかくほめること」と、とうちゃんが言っていました。あつかい方さえまちがえなければ、かあちゃんなんてチョチョイのチョイだ！ ぼくはかあちゃんの取扱説明書をつくることにしましたが･･･。

	書名　作者名　しゅっぱんしゃ	ないよう
図書	「手で食べる？」 森枝 卓士　文・写真 福音館書店 □	ごはんを手で食べるのは、おぎょうぎ悪いの？ 世界には、フォークとナイフを使ったり、おはしとスプーンで食べたり、さまざまな食べ方があります。そのりゆうをたしかめてみませんか。
図書	「パンプキン」 令丈　ヒロ子　作 宮尾　和孝　絵 講談社	身近にあっても見すごしていたせんそうの大きなきずあとを夏休みの自由研究で調べてみると･･･。 1945年、終せんの年に、原ばく投下の練習のため、もぎ原ばく・つうしょうパンプキンばくだんが日本各地に落とされていた事実を読み物でしょうかいします。
図書	「盆（ぼん）まねき」 富安　陽子　作 高橋　和枝　絵 偕成社	８月になりました。 なっちゃんの家族は今年もお盆をむかえに、おじいちゃんとおばあちゃんの家へでかけます。 おじいちゃんたちが、楽しい話やせんそうの話をしてくれるのです。ところが今年は、ちょっとふしぎなたいけんをして･･･。
図書	「みしのたくかにと」 松岡　享子　作 大社　玲子　絵 こぐま社	ふとっちょおばさんが、たねをまいたそばに立てたふだを、通りかかった王子様が反対に読んでしまい･･･。 たねから「め」が出てふくらんで、どうなるかお楽しみ。
図書	「やまんばあさん海へ行く」 富安 陽子　作 大島 妙子　絵 理論社 □	オリンピックせんしゅより元気で、プロレスラーより力持ちな296才のスーパーおばあさんがいました！ 150年前のむかし、はじめて海に行ったやまんばあさんは、サメをつかまえようとしましたが･･･。